

# 令和6年度 事業計画

## 1. 基本方針

令和5年度は、新型コロナウイルス感染症からの回復が見られるものの、ロシアによるウクライナ侵攻の長期化による物価上昇が続いており、暮らしや家計への影響も甚大なものとなっております。こうした中、春闘における30年ぶりの高い賃上げや企業の高い投資意欲など、経済には前向きな動きがみられます。

一方、企業の業況や収益の改善が続いているものの、令和6年能登半島地震の経済に与える影響も十分考えられます。

さて、2010年代以降、人口減少が進む中であっても、高齢者や女性の労働参加の高まりにより、就業者数が増加し、潜在成長率を下支えしてきました。しかしながら、少子高齢化の流れは加速しております。高齢者や女性の就業時間を含め、会員の就業希望を可能な限り実現しつつ、限られた人材が適材適所で活躍できる環境を整えることにより、会員一人一人の就業の向上につなげていくことが重要だと考えられます。

しかしながら人材不足の現状は厳しい状況下であり、地域社会でも需要と供給が伴っていない状況であります。シルバー人材センターでの新入会員も減少傾向が見られ、会員拡大事業は急務な対応策を図る必要があると考えております。会員の就業拡大についても、市や賛助会員・企業とさらなる連携を通して安定した就業確保に努めます。

今年の10月には、フリーランス新法の導入があります、発注者、会員への周知は今後シルバー人材センターにおける導入スケジュールを考慮し推進して参ります。

令和6年度はシルバー事業の「自主・自立、共働・共助」の理念を基に「会員の拡大」「就業の拡大・確保」「安全・適正就業の推進」を柱とし、健全な財政運営を図り、地域社会から信頼さされるセンター目指して会員及び役職員が一丸となり事業に取り組んでまいります。

## 2. 事業実施計画

### (1) 会員の拡大の推進

- ① 入会案内PR活動と入会説明会による会員拡大事業に努めてまいります。
- ② ホームページやSNS活用による会員活動の発信と会員普及啓発事業に努めてまいります。
- ③ 公共機関・広報・SNS・各種広告等によるPR拡大事業に努めてまいります。

## (2) 就業機会確保と基盤拡大の推進

- ① 公共・民間企業等へのアプローチを積極的に行い、就業機会確保と基盤拡大に努めて参ります。
- ② 会員の未就労及び就業率また、技能向上のために研修会や講習会を開催し、新規開拓就労に努めてまいります。
- ③ 派遣事業における派遣先の就業維持及び新規就業拡大に努めてまいります。
- ④ 会員の様々なニーズに対応し、既存会員の維持に努めます。

## (3) 安全・適正就業と健康管理の推進

- ① 安全就業は、会員の健康管理が基本とされるため、健康維持と特定健康診断の推進に努めてまいります。
- ② 安全就業は、安全・適正就業委員会が中心となり、安全パトロールの実施及び事故対策や事故検証会議などの開催を行い、安全就業の啓発活動に努めてまいります。
- ③ 適正就業は、ガイドラインに沿った就業形態の確立を目標に法令等を遵守すべく「自主・自立・共働・共助」に基づき、公平・平等な適正就業に努めてまいります。

## (4) 独自事業の推進

- ① 会員の経験を活かして技術の向上を図り、会員と市民に向けた野菜類の生産販売を推進してまいります。
- ② シルバー並びに市民との交流を深めつつ、ふれあいセンターを拠点とした「第16回生き生きフェア」を開催し、会員が生産した野菜等の販売や、経験を活かした刃物研ぎ・手芸品の展示販売・バザー・ゲーム等で市民とのふれあいをより一層深めてまいります。

## (5) 指定管理事業の推進

- ① ふれあいセンター運営は、令和4年4月から2年経過致しましたが、引き続き富良野市からの協定に基づき、高齢者福祉施設並びに勤労者施設が交流の場として、ご利用者のサービス向上に努めてまいります。
- ② ふれあいセンター内就労相談窓口は、高齢者就労と社会参加の促進に向けた取組の一環として、また、生涯現役社会づくりの高齢者支援にも努めてまいります。

- ③ 毎年恒例の「第16回生き生きフェア」は、ふれあいセンターに於いて、市民と会員の交流を深めるための自主事業として実施いたします。

#### (6) ボランティア活動の推進

- ① 会員・役職員の社会参加活動により、ふれあいセンター・ワインロード・歩道橋等のボランティア清掃を通じて、地域の活性化に繋がるように努めてまいります。
- ② シルバー奉仕事業として、会員手づくりの「手縫い雑巾」を毎年、福祉施設等に寄贈し、宣伝・普及啓発活動に努めてまいります。
- ③ ボランティア活動には、全会員が参加することとし、「シルバー親睦会」と連携を図りながら、会員同士の交流を深めると共に地域貢献活動に努めてまいります。

#### (7) 組織体制と財政基盤の強化

- ① 国及び市からの補助金制度の確保と財政基盤の安定強化に努めてまいります。
- ② 今後のインボイス制度・フリーランス新法におけるリスク管理対策と計画的な運営管理に努めてまいります。
- ③ 組織体制の安定強化と共に適正な財産運営の拡充を図り、役職員が総合的な組織強化の運営に努めてまいります。

#### (8) 関係機関との連携強化

富良野市を始めとし、全国シルバー人材センター事業協会、北海道シルバー人材センター連合会、道内各シルバー人材センター並びに各関係機関とともに連携を深め、事業の構築に努めてまいります。

#### (9) 中期計画の推進

平成31年度策定の「第1次中期計画」は、令和5年度をもって終了するために検証結果を踏まえて、より効果的な「第2次中期計画」の策定に取り組んでまいります。

### 3. 事業目標

- 1. 会 員 数            180人 (内 女性72人)
- 2. 受注契約金額       80,000千円